第２学年	保健体育科	使用教科書等	中学校体育実技　新しい保健体育	担当教員	千葉　哲照・小嶋　恵美

【学習の目標】
体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通じて、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。

【授業の進め方や授業のポイントは何か】
<体育分野>
・運動の実践を通して、楽しさや喜びを味わい、運動や体力の必要性を理解するとともに基本的な技能を身に付ける。
・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考・判断し、考えたことを他者に伝える力を身に付ける。
・競争や協働を通じて、公正に取り組み、互いを認め合うなど、安全に留意して最善を尽くして運動する態度を養う。
<保健分野>
・健康について自他の課題を発見し、解決に向けて思考・　判断し、他者に伝える力を身に付ける。
・生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営むための態度や技能を身に付ける。

【どのように家庭学習を進めればよいか】
<体育分野>
・授業を振り返り、ルールや基本技能についてポイントを復習するとともに、自己の課題に目を向け、課題解決の方法等を考察する。
・習得した知識や技能を活用して、自己のスポーツライフを豊かにするために運動を実践しようとする。
<保健分野>
・授業内容を復習し、自己の生活を振り返り、健康の保持増進に向けて、自己の生活習慣の課題を見付ける。
・基本的な用語やさまざまな事柄の説明について整理し、他者に伝えられるようにするとともに、自己の生活に生かそうとする。

【通知表のつけ方】

評価の観点	何で頑張りを見るか
知識・技能	<体育分野> ・技能テスト・定期テスト <保健分野> ・定期テスト・ワークシート
思考・判断・表現	<体育分野> ・定期テスト・学び合い・発表・ワークシート <保健分野> ・定期テスト　・学び合い・発表・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	<体育分野> ・単元に向かう姿勢・振り返りの記述・グループワーク・活動する姿勢・ルールやマナーへの態度 <保健分野> ・単元に向かう姿勢・振り返りの記述

【1年間の授業計画】

学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
1学期	<体育分野> 体つくり運動 陸上競技 （走高跳・ﾊｰﾄﾞﾙ） 球技(ソフトボール) 水泳 <体育理論> 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	<体育分野> ○スポーツテストを通じて自分の体力に気付き、伸ばそうとする力を身に付ける。 ○跳躍やハードリングの練習に地道に取り組み、記録向上を目指す力を付ける。 ○攻防の技能を練習し、仲間と簡易的なゲームを楽しむ意識を高める。 ○水に親しみ、複数の泳法やリレーを楽しむ姿勢を身に付ける。 <体育理論> ○運動やスポーツの合理的な学習方法や期待できる効果、安全への留意の必要性を学び、実践する意識を高める。。	ﾊｰﾄﾞﾙ ｽﾄｯﾌﾟｳｫｯﾁ ﾒｼﾞｬｰ ｽﾀｰﾃｨﾝｸﾞ ﾌﾞﾛｯｸ ｾｰﾌﾃｨｰﾏｯﾄ 高跳支柱 ﾊﾞｰ
2学期	<体育分野> 体つくり運動 器械運動(跳び箱運動) 武道(柔道) 陸上競技(持久走)	<体育分野> ○自分の身体の状況を確認し、仲間と協調した運動をする力を身に付ける。 ○基本となる技をなめらかに安定してできる力を付ける ○礼儀や作法を大切にし、柔道の攻防を楽しむ力を身に付ける ○自分のペースで安定して長い距離を走り続ける力を身に付ける。	跳び箱 ﾛｲﾀｰ板 ｾｰﾌﾃｨｰﾏｯﾄ 柔道衣

学期	学習する内容	ここで付けたい力	使うもの
2学期	<保健分野> 傷害の防止	<保健分野> ○傷害の発生要因や応急手当、適切な対応について知識と実践する力を身に付ける。	
3学期	<体育分野> ダンス 球技(ｿﾌﾄﾃﾆｽ) 球技(サッカー) <保健分野> 健康な生活と疾病の予防２	<体育分野> ○イメージやリズムを決めて仲間と息を合わせたり、表現を豊かにする力を付ける。 ○ラケットを巧みに操作し、仲間とともに簡易的なゲームを楽しむ力を身に付ける。 ○ボールを巧みに操作し、仲間とともに空間を活用した攻防ができる力を付ける。 ＜保健分野＞ ○生活習慣と関連の深い疾病の予防や喫煙や飲酒、薬物乱用など健康との関わりについて学び、豊かな生活を送るための意識を身に付ける。	ｻｯｶｰﾎﾞｰﾙ ﾋﾞﾌﾞｽ ﾗｹｯﾄ ﾃﾆｽﾎﾞｰﾙ ｽﾄｯﾌﾟｳｫｯﾁ ｺｰﾝ ﾎｲｯｽﾙ 音楽デッキ

※定期テストの予定
１学期　期末テスト
２学期　期末テスト
３学期　期末テスト